

西のまちはブルーアワー  
ほら、朝はすぐにやってきた  
大好きな音楽で部屋中いっぱい満たしたら  
あのタップスタンドへ、お気に入りのビールを汲みに行こう  
君からのメッセージが届いたら、こう返そうか  
東京は、坂道とお祭りの多い、なかなかいいところだと思う  
坂の上のバスの車窓がパノラマ写真のようで  
ドラマティックな光景に目を奪われる  
東のまちはマジックアワー

# たまらん坂 Hazy IPA

Tamaran Hill Hazy IPA

## Hazy IPA

ヘイジー アイピー エー

ABV / 6.5%

IBU / 17.1

SRM / 4.43

### 麦芽 / 穀物類

Pilsner Malt - IREKS  
Pale Ale Malt - IREKS  
Wheat Malt Light - IREKS  
Naked Oat Malt - CRISP  
Crystal Maple - IREKS  
Sour Malt (pH調整) - IREKS

### ホップ

Chinook - Michigan Local Hops  
Sorachi Ace - Michigan Local Hops  
Citra - Yakima Valley Hops  
Sabro - Yakima Valley Hops  
Sabro Cryo - Yakima Valley Hops  
Talus - Yakima Valley Hops  
Azacca - Yakima Valley Hops

### 酵母

WLP008 East Coast Ale Yeast- White Lab

**香り** マンゴー、ピーチ、ストロベリー

**味わい** マンゴー、ピーチ、バニラ、オートミール、ココナッツ

**苦味** ほとんど感じられない

**口当たり** 滑らかで、絹のような柔らかく飲みごたえのある口当たり



醸造士  
斯波 克幸

くにぶるが醸造免許を取得する前に快くコラボレーションを引き受けてくれた荒井祥郎さんのカンパイ!ブルーイングは坂と文学の街とも言われる文京区にあり、ビールの名称に坂道の名前を付けるのが通例。

そのカンパイ!ブルーイングとコラボレーションをするときには絶対に、国立を代表する坂であるこの名前を付けたいと思っていました。「たまらん坂」は日本を代表するロックスター忌野清志郎も愛した坂です。

さて、肝心のこのビールの味ですが、なんと言っても主役はヤキマチーフの新作ホップであるTalusです。シトラス系の香りを持つと紹介されていますが、使い方次第ではトロピカル様がとても強く出ます。そのTalusをホットサイドでも、コールドサイドでも大胆に使っています。

今まで使ったことのない新種のホップを大胆に使うという挑戦に加えて今回は、もう一つの挑戦をしました。ホップの使用量を減らせる所まで減らすということです。過ぎたるはなお及ばざるが如し。原材料を大切にしたいという思いからです。試みは成功したと思います。

味わいですが、小麦麦芽とオーツ麦芽由来のボディ感のある口当たりと、ホップの圧倒的なフレーバーが合わさって甘くメロウなビールに仕上がっています。まるで、たまらん坂の朝焼けや夕焼けのようなビールです。是非、春の風に誘われて、この端境の時間、このビールを片手にたまらん坂へ足を運んでください。

Illustration by ISOGAI Hitohisa

